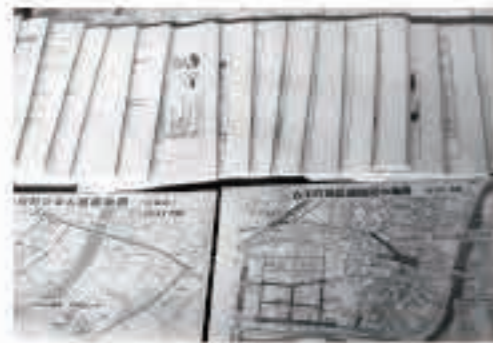


町では、5月23日(日)の「町総合防災訓練」に合わせて、訓練を実施する町内会・自主防災組織等を募集し

**参加団体を募集
5月23日(日)に町総合防災訓練を実施**



古川町町内会では、「町自主防災組織等活動支援助成金」を活用し、避難経路図などを掲載した防災マップを作成・配布しました。

町内会や自主防災組織での訓練・活動に必要な消耗品の購入や、防災マップ・パンフレット等の作成などに「町自主防災組織等活動支援助成金」を活用することができます。助成限度額は2万円です。昨年度は3団体が活用し、地域の防災情報をまとめた「防災ファイル」を作成して町内会の全戸へ配付するなどの取り組みがありました。活用を検討する場合は、町住民生活課までご相談ください。

**2万円を上限に
各種防災活動を支援**



令和元年5月26日に実施の町総合防災訓練では、炊き出しや避難所の開設運営などを行い、緊急時の行動を確認しました。



ます。各地域の実情に合わせた災害を想定し、内容を組み立て、町と共同で訓練を実施してみませんか。参加団体は、「町自主防災組織等活動支援助成金」を活用することもできます。
●募集締切 5月14日(金)
※参加申込は、町住民生活課まで。



シリーズ 高めよう防災意識
**「共助」で
災害に備える②**

31の町内会で自主防災組織が設立され、訓練などが行われています(写真は上山内自主防災会)。

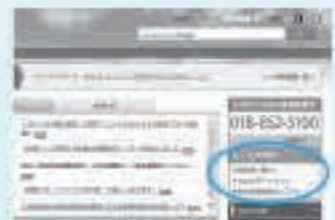
WEB版ハザードマップを活用しましょう

町広報4月号とともに配布した「五城目町防災マップ」に掲載の、「洪水・土砂災害・津波のハザードマップ」は、町ホームページでWEB版を公開しています。

WEB版のハザードマップはスマートフォンやパソコンから閲覧することが可能です。もしもの時に備え、災害の種類ごとに、自宅周辺の危険な場所などを確認しておきましょう。



WEB版ハザードマップの画面例。洪水・土砂災害・津波の災害別に3種類があり、住所を入力すると、その地点の情報を確認することができます。



WEB版ハザードマップは、町ホームページ「暮らし」トップページの「もしもの時に・・・」の箇所からご覧になれるほか、以下のQRコードからもアクセスできます。



町自主防災組織育成リーダーを中心に各種防災活動を支援
町では、平成30年度から自主防災組織育成のリーダーを任命し、町民向けの防災講話や防災教育メニューの提供により、各町内会の自主防災組織の設立や活動の促進に努めています。
2期目を迎える本年度は、新たに2人に加え、目黒清さん(71歳・曙町團)、金子久孝さん(71歳・西野團)、千田常己さん(67歳・岡本一区團)、渡部光人さん(66歳・大川團)、渡邊律雄さん(63歳・浅見内6区團)の5人を任命しました。
今後とも引き続き、この5人を中心として、各種防災活動の充実を図つ



町自主防災組織育成リーダーの(左から)金子久孝さん、渡邊律雄さん、目黒清さん、渡部光人さん、千田常己さん。

本町でも、大雨等による災害が心配される季節を迎えました。
実際に災害が起こった際の被害を最小限にするためには、事前に地域の危険な場所などを知っておくことはもちろん、地域住民が一丸となって防災活動を行う「共助」の取り組みや、日ごろから地域の防災活動に参加しておくことが大切です。そのため、町では、自主防災組織の設立や町内会で実施する防災活動に対して支援を行っています。
この機会に町内会や自主防災組織で災害に備え、防災について考えてみませんか。
町住民生活課 (0852・5112)